

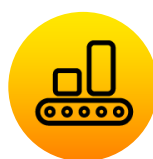
Fujitsu Product Development Process Management (PDPM)

製造業をとりまく経営課題

製造業は、品質・生産性向上に加え、技術革新によるイノベーション創出、市場ニーズへの対応、環境配慮、サプライチェーンリスクへの対応など、事業継続に関わる様々な課題に直面しています。これらの課題は事業継続に深く関連しており、問題を放置すれば企業の競争力は低下し、市場から淘汰される可能性があります。



部門・プロセス間での情報伝達がスムーズに行われず、情報の齟齬や伝達遅れにより手戻りや意思決定の遅れが発生し、リードタイムが短縮できない。



人員異動やリモートワークの増加により、ノウハウ伝承が滞り、担当者が仕様決定の経緯やプロセスを十分に理解できず、問題を見落とし、これが品質のばらつきの要因となっている。



企業ガバナンス強化や法規制遵守といった付帯業務の肥大化は主体業務への時間を奪い、生産性の低下やイノベティブな取り組みを阻害している。

プロセス改革と迅速な意思決定を実現する統合ソリューション

Fujitsu Product Development Process Management (PDPM) は上記の課題を解決し、予測不可能な変化にも迅速に対応できる未来の製造業を作り上げます。ServiceNowを基盤としたプロセス管理に加え、豊富な業務テンプレート・AIによる高度な検索・サジェスト機能やワークフロー機能を活用した部門間の情報伝達をリアルタイムで促進し、迅速な意思決定を支援します。さらに、プロセスの標準化により、人手不足やコスト増加といったリスクを抑えながら、品質とリードタイムの両立を可能にし、業務の効率化と競争力の強化につなげます。



部門横断的な可視化と連携

PDPMは、製品開発に関わる全部門を繋ぐコラボレーションプラットフォームです。リアルタイムの情報共有で、各部門はプロジェクトの進捗状況や課題を常に把握し、迅速な意思決定と連携強化を実現します。また、既存のPLM、ERP、MESシステムとの連携により従来の非効率な情報伝達をデジタル化し、コミュニケーションロスを削減、手戻りやミスを防止します。



標準化による品質安定

製造業に特化した業務テンプレートの活用で、全ての担当者が同じプロセスに従って作業を進めることができ、仕様決定の経緯やプロセスが明確化・標準化され、誰でも容易に理解・追従できるようになります。ワークフロー機能では各タスクの担当者、承認者、期限などが明確に定義され、担当者間の情報伝達ロスや、作業の抜け漏れを防止し、品質のばらつきを抑制します。



AIによる圧倒的な効率化

富士通のAI基盤「kozuchi」と連携したPDPMは、AIによる高度な業務効率化を実現します。AIによる類似案件検索や見積もり作成支援で、担当者は過去の成功事例を参考に効率的に作業を進められます。属人的な知識に頼らず、誰でも高品質な成果物を短時間で作成可能です。AIによるデータ分析で、業務プロセスの改善も支援します。

Fujitsu Product Development Process Managementが提供する価値

PDPMのリアルタイムな情報共有とAIによる高度な分析により、市場のニーズをいち早く捉え、市場変化への迅速な対応が可能になります。これにより、リードタイムの短縮、コスト削減、品質向上という、製造業が常に追い求める3つの目標を同時に達成することができます。さらに、プロセス改革による業務最適化により、従業員の負担を軽減し、より創造的な業務に集中できる環境を整備します。

製品開発
リードタイム
20%短縮

市場への迅速な対応とリードタイム短縮

- 業務の標準化、ワークフローによる承認プロセスの短縮化
- 仕様や調整状況を部門横断でリアルタイムに共有し、手戻りを削減
- プロジェクトの進捗状況、課題、リスクなどの可視化による対策の早期打ち出し
- 過去の交渉状況のログ化、AI検索により業務の質を向上

伝達ミス、
抜け漏れ
50%削減

品質向上とリスク低減

- 業務手順を明確化し、標準化することで、ミスや手戻りを削減し、製品・サービスの品質を向上
- 仕様や調整状況を部門横断でリアルタイムに共有し、手戻りを削減
- 調整状況／判断経緯をログ化し、トラブル時に素早く対処

オペレーション
コスト
50%削減

業務効率化と生産性向上、オペレーションコスト最適化

- 担当者間での都度の調整ではなく、標準化されたプロセスで素早く回答入手
- シーン別のWBSをあらかじめ定義し、業務を迷わせない仕掛けづくり
- AIを活用した類似案件検索により、担当者の業務効率を向上
- 熟練者ノウハウを蓄積し、AIでサジェストすることで、若手育成を効率化

Fujitsu Product Development Process Managementが選ばれる理由

ServiceNowによる強力な基盤

業界トップシェアを誇るServiceNowを基盤とすることで、安定性と拡張性に優れたプラットフォームを提供します。特定の領域からスモールスタートして効果を確認しながら、段階的に適用を広げることができます。



AI基盤kozuchiによる業務高度化

富士通独自のAI基盤kozuchiとの連携により、自動化、分析・予測、意思決定のサポートなど単なる業務管理システムを超えた新しい業務スタイルを生み出します。これは競合他社にはない大きな差別化要因となります。



コンサルティングによる迅速な業務適用

製造業に特化したコンサルティングが、PDPMの円滑な導入と運用開始を支援します。PLM/製造現場の深い知見を持つ専門家が、製造業の様々なシーンに標準化とAIを適用するご支援を行います。

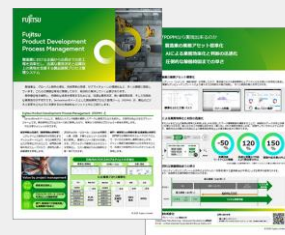


Fujitsu Product Development Process Managementの無料カタログのダウンロードはこちらから

Fujitsu Product Development Process Managementに関するカタログのご請求はこちらから。

カタログをダウンロードされた方には、各種イベントや本アプリケーションに関する最新の情報をご紹介します。

[無料カタログダウンロード](#)



お問い合わせ先

富士通株式会社

Uvance Sustainable Manufacturing

[Fujitsu Product Development Process Managementに関するお問い合わせフォーム](#)

